

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学
連合小児発達学研究科教授会記録

日 時 令和2年2月6日(木) 午後4時00分～午後4時47分
場 所 各校講義室にて遠隔講義システムにより開催
出席者 (大阪校) 谷池研究科長、佐藤副研究科長、片山研究科長補佐、池田教授、大藁教授、
金澤教授、酒井教授、橋本教授
(金沢校) 横山副研究科長、小林教授、柴教授、堀教授
(浜松校) 土屋副研究科長、高貝教授、武井教授、山末教授
(千葉校) 平野副研究科長、清水教授、中川教授
(福井校) 松崎副研究科長、安倍教授、大嶋教授、小坂教授 友田教授
計 24名
欠席者 (金沢校) 菊知教授
(浜松校) 尾内教授

計 2名
[合計 26名]

議 事

◇ 議事に先立ち、研究科長から、1月7日(火)開催の教授会記録の確認があった。

【 報告事項 】

1. 副研究科長等会議報告について
研究科長から、配付資料に基づき、報告があった。
2. 構成員(専任・兼任教員)及び役職、委員会委員、担当教員等について
研究科長から、令和2年4月以降の体制としての構成員及び各役職、委員会委員、担当教員等について、配付資料により現状を確認の上、教員の異動等があれば、2月17日までに大阪校事務に連絡するよう依頼があった。
また、教員人事に係る選考等が必要な場合は、所定の手続きを行うよう併せて依頼があった。
3. 令和2年度概算要求について
研究科長から、事業名「子供のこころの研究センターから展開する国際研究拠点の形成と社会実装」で要求していた令和2年度概算要求が採択され、示達予定額49,298千円である旨、大学本部から連絡があったこと及びこれを受け、事業の見直しを検討し、本部に回答したことの報告があった。
4. その他
 - ① 2月20日の子どもみんなプロジェクト@千葉大学について
 - ② 3月29日の台湾師範大学の田先生の講演@千葉大学について
清水教授から、配付資料に基づき、報告があった。

【 協議事項 】

1. 【福井校】こころの形成発達科学講座(情動認知発達学研究領域)助教選考について
研究科長から、候補者「椎野智子」について、配付資料に基づき説明があり、投票の結果、承認された。
2. 【金沢校】こころの相互認知科学講座(高次脳機能学研究領域)助教選考について
研究科長から、候補者「An Kyung Min」について、配付資料に基づき説明があり、投票の結果、承認された。

3. クロス・アポイントメント制度に関する協定書（案）について
佐藤副研究科長から、配付資料に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
また、当該協定により任用する教員について、現在、同様の協定で任用しているティン イツシ シーナ
特任講師（常勤）を引き続き、任用することの説明があり、協議の結果、承認された。
4. クロス・アポイントメント制度の利用拡大について
研究科長から、5大学の連携強化の一環として、クロス・アポイントメント制度の利用を拡大して
いくことについて提案があり、協議の結果、承認された。
5. 令和2年度招へい教員の受け入れについて
研究科長から、配付資料に基づき、令和2年度招へい教員の受け入れについて説明があり、協議
の結果、承認された。
なお、このうち19名について、招へい教授等の称号を付与することが併せて承認された。
6. 令和2年度（第2回）入学試験合格者判定について
研究科長及び片山研究科長補佐から、入学試験合格者判定について、配付資料に基づき説明があ
り、協議の結果、成績上位者13名までを合格者とする旨、承認された。
なお、令和2年度の入学予定者数が入学定員を大きく超えることに関し、質の高い教育の維持に
向け、入試担当者会議及び教務担当者会議で検討することとした。
7. 学位論文の本審査について
研究科長から、配付資料に基づき、「大平育代」の学位論文について説明があり、投票の結果、
合格とした。
8. 学位審査委員（主査・副査）の選出について
研究科長から、配付資料に基づき説明があり、協議の結果、一部調整が必要なことがわかったた
め、次回教授会で改めて審議することとした。
9. 研究科規程の一部改正(案)について
研究科長から、配付資料に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
なお、軽微な文言の修正については、研究科長に一任することとした。
10. 学生の異動について
研究科長から、配付資料に基づき、長期履修期間変更1件及び休学5件の願い出があった旨説明
があり、協議の結果、承認された。

以上